

# 「SDGs」って、何だろう・・・!?

～持続可能な開発とグローバル・パートナーシップ～



最近、よく「**SDGs**」という言葉を見ますが、それって、どういう意味ですか?

「SDGs」とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「**持続可能な開発のための2030アジェンダ**」に記載された2016年から**2030年までの国際目標**です。  
持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。日本も積極的に取り組んでいます。



知っておこう!  
「SDGs」17のゴール

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

それぞれの目標は  
相互に密接に関連  
しています。

<b>1</b> 貧困をなくそう 	<b>2</b> 飢餓をゼロに 	<b>3</b> すべての人に健康と福祉を 	<b>4</b> 質の高い教育をみんなに 	<b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう 	<b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に 
<b>7</b> エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	<b>8</b> 働きがいも経済成長も 	<b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう 	<b>10</b> 人や国の不平等をなくそう 	<b>11</b> 住み続けられるまちづくりを 	<b>12</b> つくる責任 つかう責任 
<b>13</b> 気候変動に具体的な対策を 	<b>14</b> 海の豊かさを守ろう 	<b>15</b> 陸の豊かさを守ろう 	<b>16</b> 平和と公正をすべての人に 	<b>17</b> パートナーシップで目標を達成しよう 	<b>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</b> 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

貧困・飢餓、国内・国際間の不平等、気候変動とその影響、持続可能な消費と生産などなどーこうしたグローバルな課題は、一つ一つが別々に存在している訳ではありませんー地球的規模の対応が求められています!

東京都においても、エシカル(倫理的)消費への理解の促進、食品ロス・食品廃棄物削減の促進などに向けて、消費行動の見直しを提案しています。



リサイクルと持続可能な社会